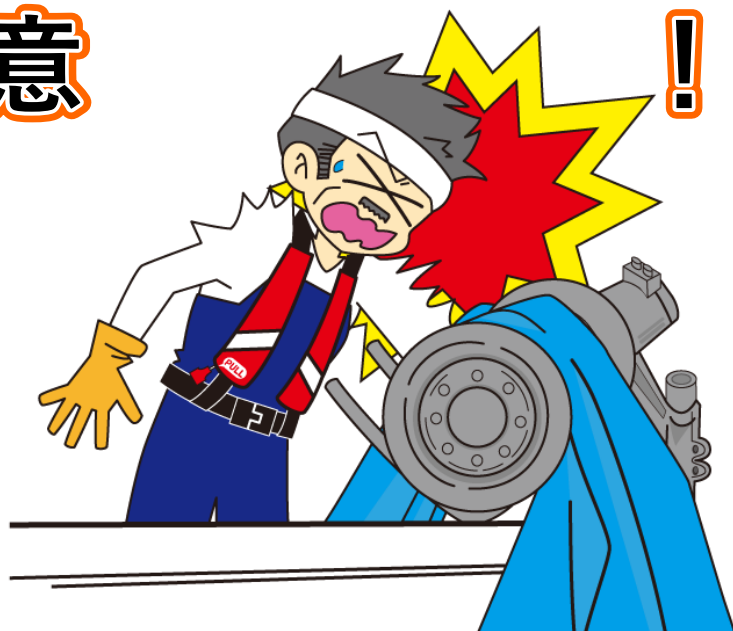
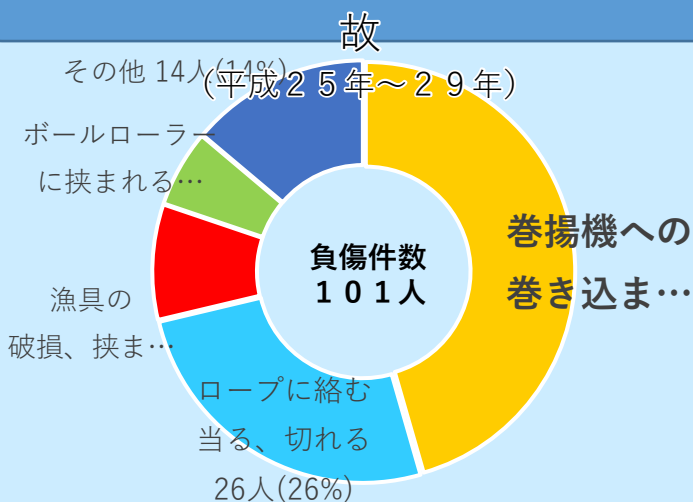


巻揚機への巻き込まれに注意



慣れた作業に
危険が
潜んでいます！

漁具投揚作業中における負傷事故



漁船員の負傷事故で最も多いのは漁具投揚作業中の「巻揚機への巻き込まれ」です。ふとした油断で指・腕・裾などの手元が挟まれるケースが大半です。十分に注意して作業しましょう

万が一に備え 自己救命策3つの基本



第二管区海上保安本部 海の安全推進室

宮城県塩釜市貞山通3-4-1
 (代表) 022-363-0111
 (直通) 022-365-9609

漁船かわら版

検索

漁船セーフティラリーとは

各漁協を主体として、組合員が相互の声かけ運動などにより一定期間の無事故操業を目指すことで、組合員個人の事故防止に対する安全意識を向上させ、漁船及び漁業者の事故の防止を目指すもの。



ラリー期間

平成30年10月1日(月)～12月31日(月)

ラリー中の運動内容

- 組合及び組合員による「安全操業・安全運航」の声かけ
- 操業・運航中の見張りの徹底
- 発航前点検の徹底
- 気象・海象情報の把握
- ライフジャケットの着用など自己救命策の確保



東北6県参加のもと行った「漁船セーフティラリーみちのく2017」では、145団体が参加し、130団体が期間中無事故を達成することができました。今年は、昨年以上の団体が無事故を達成できるよう声をかけ合いましょう！

H30 東北地方 漁船事故発生状況（8月末現在）

青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
4隻	5隻	5隻	1隻	4隻	3隻

死者数：1人